

**Z C ・ 委員長
方針及び目標**

第1R第1Z ゾーン・チェアパーソン
L. 石川 隆穂(仙台いずみLC)

本年度1R1Zのゾーン・チェアパーソンを仰せつかりました、仙台いずみライオンズクラブ所属のL.石川隆穂と申します。

ライオン歴は16年程ですが、これまで当クラブ活動以外のキャビネットでの大きな役割の活動は初めてになります。1ゾーンの会員増強はもとより、現会員の退会者を無くすよう、楽しい活動にしていくにはどうしたら良いものか？ 皆様方と楽しく協議できればと思っております。

力不足のZCでございますが、今期皆様方の更なるお知恵とご協力を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

第1R第2Z ゾーン・チェアパーソン
L. 角田 司(仙台シティLC)

今回、第1R第2Zのゾーン・チェアパーソンに選出されました、仙台シティライオンズクラブの角田司です。今期の目標としては、ガバナーと連携を密に取り、第2Zのクラブの皆様と共に楽しく一年を過ごしたいと思っております。

第2R第1Z ゾーン・チェアパーソン
L. 佐々木 圭亮(名取LC)

第2R第1Zゾーン・チェアパーソンの大役に畏れを抱いております。ガバナー運営方針を第2R第1Zの皆様にお伝えし、ご理解とご協力を頂くことが肝心と思っております。この一年間を各クラブ三役の皆様と手を携え、所期の目的達成に邁進していく所存です。年間行事のスムーズな運営をよろしくお願いいたします。

また2年後には内田洋一第二副地区ガバナーの体制を構築していきたいと思っておりますが、今年はこの橋頭堡を築かなければと思っております。今後の活動に全力を挙げてまいりますので皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。

第2R第2Z ゾーン・チェアパーソン
L. 岡崎 弘(村田LC)

この度、2025-26年度、第2R第2Zゾーン・チェアパーソンを拝命いたしました村田LC所属のL岡崎弘です。

今期の斎藤孝一ガバナーのスローガン『支え合おう』とアクティビティスローガン『コミュニケーション溢れる332-C』の目標に沿って、その実現のために、ゾーンの橋渡し役、まとめ役として、微力ではございますが、精一杯努力して参りますので、ガバナーはじめキャビネット関係者の皆様、そしてゾーン内各クラブの皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第3R第1Z ゾーン・チェアパーソン
L. 渡辺 好広(仙台高砂LC)

今期、3R1Zのゾーン・チェアパーソンを担当します、仙台高砂ライオンズ所属のL.渡辺好広です。不慣れですが、よろしくお願いいたします。

3リジョンより誕生しました斎藤孝一ガバナーのスローガンを基に斎藤ガバナーキャビネットで決められた案件事項をゾーン内に伝える連絡役だと思っております。

年間4回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)で9クラブの色々な意見を出して頂ければ幸いです。その意見を基に発展した方向性が見出せればと思います。

また、ガバナーの地区目標でもあります利府町松島町内の新クラブ結成に向けて昨年の秋より準備を進めてまいりましたが、今期中に斎藤ガバナーを中心にゾーン内のクラブの皆様と、332-C地区の皆様のお力をお借りして新クラブ結成が出来ればと思います。

第4R第1Z ゾーン・チェアパーソン兼
L. 伊藤 清彦(石巻めぐみ野LC)

【今期活動予定】

- 7月22日(火) 第1回ZC会議 出席予定
- 8月5日(火) 332複合地区LCIFセミナー 出席予定
- 8月5日(火) 第1回 第4R第1Z 合同アクティビティ委員会 開催予定
- 8月9日(土) 第1回 キャビネット会議 出席予定
- 9月9日(火) 第4R第1Z 地区ガバナー公式訪問(石巻グランドホテル)
- 9月19日(火)~22日(金)の間で 諮問会議 予定

今期ゾーン内各クラブ様のご理解とご協力をいただきながら、ゾーン運営に務める所存です。

第4R第2Z ゾーン・チェアパーソン
L. 富士原 玲(とめシティLC)

今期第4R第2Zのゾーン・チェアパーソンを拝命いたしました、とめシティライオンズクラブ所属のL.富士原玲と申します。

とめシティライオンズクラブは今期5期目を迎えたばかりの若いクラブで、4期までに会長を経験したメンバーが3人しかおらず、ZCの有資格者も、したがって3人ということになります。当クラブの他の有資格者2人は、それぞれZCに就任できる状況でないということもあり、有資格者3人の中で一番の若輩者の私が、ZCの職につかさせていただくこととなりました。ZCに就任することに関しましては、私自身にも、相当な葛藤がありました。所属クラブのメンバーの後押しもあり、今回、当職を受けさせていただくこととなりました。

さて、ライオンズクラブ歴も長くない私ではありますが、斎藤ガバナーのスローガンである「支え合おう」という気持ちを大切に「コミュニケーション溢れる332-C」実現のために、一生懸命取り組んで参りたいと思っております。何卒、皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

今年度332-C地区では4つの地区目標が設定されておりますが、あまり難しく考えず、楽しく奉仕活動を行い、多くのメンバーに参加してもらえるように取り組んで参りたいと考えております。奉仕活動等を通し、私も含め、多くのメンバーが少しでも、今年度の目標設定の意義や重要性を理解できるよう共に学んでまいりたいと考えております。今までに例がないようなZCになると思いますが、あたたかい目で見守っていただければと思います。

まだまだ未熟な私ではありますが、第4R第2Zをはじめとします332-C地区のライオンの皆様のご協力とご指導のもと、少しでも成長できればと思っておりますので、一年間、何卒、よろしくお願いいたします。

第5R第1Z ゾーン・チェアパーソン

L. 高橋 伸嘉(古川LC)

この度、332-C地区5R1Zのゾーン・チェアパーソンを拝命いたしました高橋伸嘉です。今期は332-C地区5R1Z・2Z合併の初年度になります。以降のゾーン・チェアパーソン就任者の手本となるよう、微力ではございますが、誠心誠意、その責務を果たしてまいり所存です。

ライオンズクラブの根幹は「We Serve(われわれは奉仕する)」の精神であり、地域社会への貢献を第一義としています。ZCとして、各クラブの活動がより円滑かつ効果的に行われるよう橋渡しの役割を担い、クラブ間の連携強化と情報共有を推進してまいります。

また、ゾーン会員の皆さまの声に耳を傾け、時代に即した活動の在り方をともに考えながら、ゾーン全体の活性化を目指してまいります。

本年度の斎藤孝一ガバナー方針を尊重し、クラブ間の協調・協力のもと「心ある奉仕」を共に実践してまいりましょう。どうぞ一年間、皆様方のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第72回地区年次大会委員長

L. 花淵 政市(多賀城LC)

2025-26年度、斎藤孝一ガバナー率いる332-C地区の活動がスタートしました。

本年度の集大成である年次大会・晩餐会は、多賀城の地で開催いたします。ガバナーズスローガン「支え合おう」を掲げ、様々な委員会事業やアクティビティなどが活発に行われ、また、332-C地区内の各クラブの「奉仕活動」のその成果が、この多賀城の地で発表され、また、ライオンズクラブの運動の意義を広く発信出来ることを嬉しく思っています。

多賀城市は、昨年、創建1300年を迎え、新しい歴史のスタートを切りました。332-C地区の「奉仕活動」も新時代へ向けスタートを切るきっかけの大会になるよう願っております。

また、晩餐会では、第3リジョン第1ゾーンが支え合い、協力しながら、地域の特色を生かし、各地の名産品やお酒など最大級のおもてなしで、皆様をお迎えしたいと思います。332-C地区のメンバー間の交流の場である晩餐会が、華やかなで楽しいひとときになるよう努めて参りたいと思います。

キャビネット役員、またキャビネット委員会の皆様、1年間、宜しくお願いいたします。

GMT委員会 委員長

L. 鹿島 博文(蔵王LC)

この度、GMT委員長を拝命いたしましたL鹿島博文です。

責任の重さを感じつつ、332-C地区の活性化に向けて、全力で取り組んでまいります。

今年度、GMT委員会がもっとも重視するのは新会員の獲得です。

会員の減少は地区全体の大きな課題であり、ライオンズの奉仕の精神を次世代へとつなぐためには、新しい仲間を迎えることが不可欠です。

その実現に向け、次の3つのポイントを軸に活動を進めて参りたいと思います。

1. ライオンズの魅力の発信
2. 入会候補者への丁寧なアプローチ
3. 入会後のフォローアップの充実

GMT委員会の活動は委員会だけでは成し得ません。

地区の成果は、皆様の一人ひとりのご協力があってこそ、成果につながります。どうか、本年度もご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

GET委員会 委員長

L. 千田 忠一(塩釜LC)

今期、GET委員会・委員長を拝命致しました塩釜ライオンズクラブ所属のL.千田忠一です。ライオン歴は5年と若輩者である私にとっては、大変な重責に身の引き締まる思いです。

GET委員会は『新クラブ結成』が最大の役割と認識しております。

一年間の任期の中で斎藤孝一ガバナーの地区スローガン「支え合おう」、アクティビティスローガン「コミュニケーション溢れる332-C」の基本理念の元、副委員長である各ゾーン・チェアパーソンをはじめ各クラブの皆様からの情報のご提供、ご理解、ご協力を切に願います。

新クラブ結成が実現できるよう誠心誠意努めてまいります。

一年間、よろしくお願い申し上げます。

GLT委員会 委員長

L. 遠藤 雅人(仙台LC)

今期、GLT委員会委員長を務めさせていただきます、L.遠藤雅人です。

斎藤ガバナーのスローガンおよびアクティビティスローガンを、GLT委員会としてどのように受け止め、どのように行動すれば具現化できるかを、委員会メンバー全員で考え、よりよい332-C地区を目指して取り組んでまいります。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

GST委員会 委員長

L. 阿部 眞喜(塩釜LC)

今期のGST委員長に就任しました塩釜ライオンズクラブの阿部と申します。皆様宜しくお願い致します。初めての委員長職となりますが、皆様とともに332-C地区を盛り上げていきますのでご指導ご鞭撻をお願い致します。

私は、30歳の時に志賀名誉顧問から声をかけていただいて塩釜ライオンズクラブに入会しました。当時は塩釜市議会議員に当選したばかりでしたが、地域のためになる活動ができるのであればとの思いから迷いなく入会の決断をしました。9年間というまだまだ経験は少ない中ではありますが、クラブ会長を4回、リジョン・チェアパーソンを経験させていただき、ライオンズクラブとしての奉仕の精神を先輩たちの活動から学ぶことができました。地域のために汗を流せる素晴らしさ、行政がなかなか届かないところに手を差し伸べることができるのもライオンズの素晴らしさです。各地で頻繁に発生する災害支援にもスピーディーに支援活動ができることもライオンズの会員としての誇りです。

褒められるから、感謝されるからではなく、自然と手を差し伸べることができる大人になることは、簡単なようで難しいものです。私は、ギブアンドテイクではなく、ギブアンドギブをし続けてこそ、真の奉仕であると会員の皆様から学ばせていただきました。世の中が当たり前のご飯が食べられて、暖かい風呂に入って、ふかふかの布団で寝られる、そのような当たり前が当たり前ではない家庭が増えているのも事実です。我々が社会的解決を担うことは難しいですが、ライオンズクラブが一人でも多くの未来ある子供を救うことはできると確信しています。

日頃から小さな奉仕を重ねていくことで奉仕の精神を養われます。今期は皆様が日頃から奉仕の活動に取り組める仕組みづくりを構築し、困っている方々に手を差し伸べることができる環境作りを行って参ります。ライオンズクラブの発展と皆様の活動するエリアがより良い環境になるように、新たな取り組みを行って参りますので、宜しくお願い致します。

WYPT委員会 委員長

L. 佐藤 わか子(仙台青葉LC)

今年度、WYTP委員会の委員長を拝命いたしました、仙台青葉ライオンズクラブの佐藤わか子です。昨年度までFWT委員会として活動していた委員会の名称が今年度より変わ

ります。ファミリーの「F」の代わりに、若者を意味する「ヤング」のYが入り、女性と若手会員拡大につながる新たな勧誘のあり方や会員維持の機会の提供などに努めてまいります。合わせて、昨年度FWT委員会が熱心に取り組みられたレモネードスタンドは、今年度も継続して行う予定です。支援先についても、従来の支援先に加えて、支援が必要とされている団体の掘り起こしにも取り組んでいきたいと考えています。

また、会員拡大につながる魅力的なノンライオン交流会を、女性を対象とした交流会と、若手を意識した交流会の二回に増やしたいと考えています。どうしたら、女性会員が増えるのか、若手会員が増えるのか、それぞれのクラブの実情を真摯にお聞きして、各クラブの皆さんにしっかり寄り添って、委員会活動を進めていきたいと考えております。一年間、全力で取り組ませていただきます。皆様のご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。委員長の挨拶とさせていただきます。

青少年健全育成委員会 委員長

L. 土見 大介(塩釜中央LC)

この度、ライオンズクラブ国際協会332-C地区青少年健全育成委員会の委員長を拝命いたしました、塩釜中央ライオンズクラブ所属の土見大介です。今期、このような大役を仰せつかり、身の引き締まる思いであるとともに、大変光栄に存じます。

現代社会は、青少年を取り巻く環境が目まぐるしく変化し、時に複雑な問題が彼らの前に立ちはだかります。このような時代だからこそ、未来を担う青少年たちが心身ともに健やかに成長し、自らの人生を力強く歩んでいけるよう、私たち大人が、その育成に積極的に関わっていく必要があると考えています。

今期は、これまでの青少年健全育成委員会の活動をさらに発展させ、以下の二つの柱を中心に、より実効性のある取り組みを進めてまいります。

1. ライフスキル教育ワークショップの拡充

夏季と冬季の2回、ライフスキル教育ワークショップを実施いたします。このワークショップは、子どもたちが社会で生きていく上で不可欠な、自ら考え、判断し、行動する力を育むことを目的としています。今期は、より多くの青少年へこの機会を提供できるよう、対象者の拡大に積極的に取り組みます。

2. 薬物乱用防止教育の推進と認定講師への支援強化

11月には、薬物乱用防止教育認定講師養成講座を開催します。薬物乱用は、青少年の未来を脅かす深刻な問題であり、その撲滅には継続的かつ多角的な啓発活動が不可欠です。この養成講座を通じて、地域における薬物乱用防止教育の担い手を増やし、活動の輪を広げていきたいと考えております。

そして、今期の特に重要な取り組みとして、認定講師の皆様の活動を強力に後押しすることに注力いたします。時期は未定ですが、すでに薬物乱用防止教室でご活躍されているライオンを講師としてお招きし、模擬授業を行う勉強会を企画しております。これは、新しく認定講師になられた方々が、自信を持って実践の場で活躍できるよう、具体的なノウハウや経験を共有する貴重な機会となります。座学だけでなく、実践的なスキルを身につける

ことで、より効果的な薬物乱用防止教育が展開できると確信しております。

これらの活動を通じて、青少年たちが希望に満ちた未来を描き、社会に貢献できる人材へと成長できるよう、委員会一同、誠心誠意取り組んでまいり所存です。本委員会の活動に深いご理解と温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ALERT委員会 委員長

L. 三好 康浩(七ヶ浜LC)

このたびALERT委員会委員長を拝命しました七ヶ浜ライオンズクラブ所属のL.三好康浩です。近年全国各地で大きな災害が毎年のように発生しております。台風や線状降水帯による大雨、洪水、土砂災害。暴風による大規模停電、倒木による道路の遮断。大地震による津波、建物の倒壊。今年ありました大船渡の山火事。そして30年以内に80%程度の確率で発生するとされる南海トラフ巨大地震。そのため大規模災害の対応を備えておく必要があります。

前年度まで整備していただいたアラートマニュアルをもとに各クラブ、アラート担当員の皆様と連絡を取り合い災害が起こったとき、皆様と共に迅速な対応がとれるよう取り組みたいと思います。一年間よろしくお願い致します。

広報委員会 委員長

L. 大友 浩一(仙台青雲LC)

この度、広報委員会委員長を拝命いたしました、L 大友浩一と申します。どうぞよろしくお願いいたします。本年度よりIT委員会の機能が広報委員会に統合され、情報発信体制を一新いたしました。

LINE公式アカウントからのメール配信などを活用、より多くの皆様へ迅速かつ分かりやすくライオンズの活動を届けることを目指してまいります。

私たち広報委員会の役割は

- ① 情報を整理し配信(コンテンツ作成)
- ② 同時に記録をし(後世に残し)
- ③ ライオン、ノンライオン 問わず多くの方へ向けて発信することです。

そしてその目的は、「ライオンズの活動の認知を拡げ、新たなる仲間を集める事」にあります。皆さまのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

○ 発信コンテンツについて

◆ ガバナーTODAY(メール配信)

ガバナーの想いや日々の活動を、LINE公式アカウントやメール配信でタイムリーに発信します。現場の声や感動を、写真・動画を交えながら共有することで、地区内の一体感を高めていきます。

◆ アクティビティレポート(メール配信)

各クラブからの活動報告を、写真・動画付きでわかりやすく紹介します。WEBやSNSとも連携し、ライオンズを知らない方にも興味を持っていただけるような、親しみやすく魅力的な表現を心がけていきます。ぜひ積極的な投稿をお願いいたします。

○ 新たに加わる広報・デジタルの取り組み

外に向けた情報発信を行い、ライオンズクラブとはなにか?を広報する為、

◆ 地区ホームページの整備・運用

- ・クラブ活動やイベントの紹介
- ・「ライオンみやぎ」PDF 版の掲載
- ・写真・動画アーカイブ
- ・イベント告知、レポートの掲載

など、視覚的にわかりやすい構成で、ライオンズの活動を誰にでも伝えられるWEBサイトを再構築してまいります。

◆ デジタル広報支援

- ・LINE公式アカウントによる速報配信
- ・会員向けメール配信と情報共有 訃報等も含めての配信
- ・動画による活動紹介や解説、コンテンツの制作支援

デジタルの力を活かして、ライオンズを「知らない人にも伝わる」工夫をしてまいります。

◆ ポスターコンテスト(国際協会コンクールへの参加)

「平和」「奉仕」などをテーマにした児童・生徒向けのポスターコンテスト

332-C地区より、応募を集め、国際協会へ送りたいと思います。未来を担う子どもたちと地域社会をつなぎ、ライオンズを広く発信する事業として展開してまいります。

広報委員会は今年度、

「記録を未来へつなぐ」

「想いを地域へ 新たな仲間とともに」を合言葉に、アクティビティ活動を主軸に、記録性と即時性を兼ね備えた新たな広報活動に取り組んでまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

国際関係・YCE・レオ委員会 委員長

L. 佐藤 一三(大河原LC)

今期、国際関係・YCE・レオ委員会、委員長を拝命いたしました。大河原LC所属のL佐藤一三と申します。とはいえ、これまで当委員会の所属経験がございませんので、まずは委員会の5W1Hを学んでいる最中にあります。何ができ、何をやらなければならないか？

真っ白な状態ですので先輩ライオンの皆様の協力、アドバイスを頂きながら今年度一年間頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

YCE実行委員会 委員長
L. 大木 俊則(仙台いわきりLC)

平素より当委員会へのご支援、ご協力、そして、ご理解を賜り誠にありがとうございます。夏期派遣生について、コロラド派遣は、332-E地区から1名、332-D地区から1名が決定、台湾派遣生は、332-A地区から1名決定、そして、332-C地区からは、ノルウェー派遣生高橋さん、マレーシア派遣生大越さんが決定となりました。夏期来日生受け入れ担当地区は、332-A地区ノルウェー1名、332-B地区台湾1名、332-C地区スペイン1名、332-D地区スペイン1名、台湾1名と決定しました。来日期間7月18日から8月7日までの332-C地区のホストファミリーは、前半L.大木俊則(仙台いわきり LC)、後半L.鎌田正孝(仙台いずみ LC)に決定しました。

MD332サマーキャンプは、南三陸町を拠点として令和7年7月30日から8月1日の3日間の日程で開催されます、内容的には、集合、開会式そしてバーベキュー星空体験。野外活動として、海から学ぶ乗船体験、山から学ぶプログラム。体験学習(日本らしい)は、ひころの里でのまゆ細工体験、かまぼこ工場見学、南三陸町東日本大震災伝承館見学、最終日は、体験発表会、閉会式、解散という流れです。来日生が、感動できる国際交流、交換事業を成功できるように準備を進めていきたいと考えています。未来の人材育成につながるYCE活動がこれからも広がるように鋭意努力して参りますので、今後ともご協力よろしくお願いいたします。

LCIF・合同アクティビティ基金管理委員会
委員長
L. 我妻 弘毅(仙台広瀬LC)

LCIF・合同アクティビティ基金管理委員会、委員長としてご挨拶申し上げます。

日頃より、ライオンズクラブの奉仕活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

LCIFは私たちライオンズの奉仕の心を世界に広げ、より大きな支援を可能にするための重要な財団です。災害支援、視力保護、糖尿病予防、環境保全など、多岐にわたる分野で世界中に希望を届ける役割を担っています。

私たちのクラブが地域で行う奉仕活動と、LCIFのグローバルな取り組みは相互に補完し合いながら、多くの人々の命と生活を守っています。LCIFへの支援は、そのまま世界中の困難に直面している人々への支援となります。

本年度も皆さまのお力添えをいただきながら、LCIF・合同アクティビティ基金への寄付促進と啓発活動に取り組んでまいります。クラブ単位での寄付はもちろん、メンバー一人ひとりの思いを形にする個人寄付も大きな力となります。

「We Serve」の精神のもと、共に一步を踏み出し、よりよい世界の実現に向けて歩んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

国際大会参加委員会 委員長
L. 洞口勝則 (名取LC)

今年度、国際大会参加委員長の役職を拝命いたしました、名取LC所属のL洞口勝則と申します。一年間、宜しくお願いいたします。

さて、ライオンズクラブ国際協会もアジアを中心に拡大を続けておりますが、その中心的行事として国際大会、オセアルフォーラムがあります。特に今年は、10月23日～26日の日程でオセアルフォーラムが札幌で開催されます。国際レベルのイベントに参加する好機となります。是非多くのライオンの参加をお願いいたします。

また、第108回国際大会は、2026年7月3日～7日の日程のもと香港で開催されます。A.P.シン国際会長のもと、大きな盛り上がりが見られます。

仙台からも直行便で5時間ほどの近距離であり、国際大会の雰囲気を感じる最高のチャンスであると思います。

多くのライオンの参加を是非お願いし、挨拶いたします。

献血・献眼・献腎推進委員会 委員長
L. 松田 弘美(石巻日和LC)

今期斎藤ガバナーより、献血・献眼・献腎推進委員会委員長を仰せつかりました、石巻日和LC所属のL松田弘美です。皆さん臓器提供に関する意思表示をしていますか？免許証の裏、マイナンバーカードなど、今お持ちの裏に記載して頂けるだけでも助かる命があります。

一年間献血のちょっとしたボランティアから、骨髄ドナーの究極のボランティアまで命をつなぐ活動をしていきます。

眼鏡リサイクルセンター運営委員会 委員長
L. 木川田 明弘(仙台高砂LC)

各リジョン・ゾーン・クラブに於かれましては、いつも中古眼鏡回収にご協力をいただきありがとうございます。委員会の近況をご報告させていただきます。

1. 2025/1/6 報告の続報です

在仙台カンボジア王国名誉領事館に於いて佐藤久一郎ガバナーより田井名誉領事に中古眼鏡 35,000 個を寄贈させていただきました。その後、発送可能な奉仕眼鏡の総数は43,000 本となり当初の予定を超えて発送することができました。

田井名誉領事のご報告によりますと、1月12日にカンボジア王国シアヌークビル港に陸揚げされるとのことです。さらに通関手続きを経て王立病院に陸送される予定です。

※委員会では皆様からのご協力により、現在まで、眼鏡を必要としている10か国以上の国々に寄贈させていただいております。

2. 前項の続きです。

山口副委員長より報告です。

結果、下記の感謝状が贈られてまいりましたので掲載します。

